

学生団体「ShimaNext」、故郷・島根への挑戦

森山遥翔

松江北高 2024年卒、75期

武蔵野大学アントレプレナーシップ学部

(2025 年8月近況報告)



双松会の皆様、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

松江北高校75期卒業の森山遥翔です。現在、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部の2年生として、ビジネスについて学んでおります。この度は、伝統ある双松会の会報に寄稿の機会を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年、大学進学を機に上京し、初めて故郷・島根を離れて暮らすこととなりました。あらゆるものが揃う東京での刺激的な日々は多くの学びを与えてくれましたが、同時に、これまで当たり前だと思っていた島根の人の温かさや、穏やかな時間の流れが、いかに得難い魅力であるかを改めて気付かせてくれました。一度外に出て初めてわかる、言葉にするのは難しい、しかし確かな故郷の価値がそこにはありました。

「自分の大好きなもののために力を注ぐことこそが、ビジネスの基本だ」

大学でのこの教えが、私の島根への想いと固く結びつき、故郷に貢献したいという一心で、本年4月、同じ志を持つ島根出身の大学生5名と共に学生団体「ShimaNext」を立ち上げました。

実は昨年、古民家を活用した宿泊事業で島根を盛り上げようと計画し、県のプログラムで賞をいただく機会にも恵まれましたが、法律や資金面など多くの壁に阻まれ、事業化には至りませんでした。



主なShimaNextのメンバー5人

た。しかし、その挑戦で得た多くのご縁と学びを糧に、現在はUIターンイベントの企画・運営など、私たちにできることから一歩ずつ活動を始めております。



ShimaNextの活動の一環である島根県のエンジニアをターゲットに据えた相談会イベントの様子（過去3度開催）



企画、集客、運営に携わらせていただいた進学を機に上京した島根県出身の学生向けUターンイベントの様子

そして今、私たちは新たな挑戦として、地域の方々の日常の声に耳を傾け、そこから真の課題を見つけ出し、新しい事業を創り出すことを目指しております。

つきましては、人生の先輩であり、同じく島根に心を寄せる双松会の皆様に、ぜひともお力添えをいただきたく、筆を執った次第です。皆様が東京で感じる島根への想いやご意見を、私たちが形にするための一歩とさせていただきます。

下記にアンケートのご案内をさせていただくかと存じますが、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



←島根県の課題、魅力調査アンケートのQRコードになります。新規事業のヒントにさせていただきます。